

研究の最前線に「溶接女子」

阪大接合研の女子学生に聞く

大阪大学接合科学研 えてきた。現在、1・2 いま研究と就職を見据 究所(大阪府茨木市) 0人いる所属学生のうち えた日々を送る。 属する女子学生が増 ちる8人が女子学生だ。



接合研所属の女子学生(前列)

日本でも一つしかない 子さん(21)は造船所 接合の総合研究機関で 見学したことが接合 ある接合研。その知名 研入りのきっかけの 度と情報の つになった。造船現場 集積地では人の手による溶接が る点が魅力 多く、ロボットを取り の一つとな 入れた技術提案があっ っている。 ても、反映されにくい 修士課程 状況を垣間見た。その 2年の佐野 ため、「レーザや数値 萌さん(23) シミュレーションを使 っ、もっといいやり は「ここに 方をど入り入れられる は高度な 装飾がある ような研究をしたい」 装飾がある ような研究をしたい」 装飾がある ような研究をしたい」 装飾がある ような研究をしたい」

研究ができる。その人 達と一緒に研究をする と参考になることも多 いし、ブレイクスルー (進歩)できる」との 感想だ。

学部4年生の大川陽 子さん(21)は造船所 接合の総合研究機関で 見学したことが接合 ある接合研。その知名 研入りのきっかけの 度と情報の つになった。造船現場 集積地では人の手による溶接が る点が魅力 多く、ロボットを取り の一つとな 入れた技術提案があっ っている。 ても、反映されにくい 修士課程 状況を垣間見た。その 2年の佐野 ため、「レーザや数値 萌さん(23) シミュレーションを使 っ、もっといいやり は「ここに 方をど入り入れられる は高度な 装飾がある ような研究をしたい」 装飾がある ような研究をしたい」 装飾がある ような研究をしたい」 装飾がある ような研究をしたい」

女子学生は8人所属 情報も集ま 接合研に限らず、理 情り、勉強会 系で女性はまだ少数派 もここで行 だ。だが、それゆえに われる。 特徴が活かせる場面が (必要も ある。 のが)コン 修士課程1年の森下 真衣さん(23)さんは まって「男の人とは違った視 点でみて違う発想がで 同様に修士 する。そこは強みにな 課程2年の。男性が多い中 越智真理子 さんの意見発信して さん(24) きたいこの考えだ。

接合研には留学生も 多い。現在28人おり、 うちの一人であるア マルダ・イサリヤパツ トさん(31)はタイか らの留学生で、4月か かったのがきっかけだ ら接合研で研究活動をし、佐野さんは高校の

合をないと口を揃え 行っている。普段は英 授業でゴールに向かっ た。ただ、佐野さんは 語で会話しており、 て条件を詰めていく論 理的な方法に惹かれた かったという。「最初 ないが、みんながサポ ートしてくれる」と笑 った。少なとも私 顔で述べた。将来はタ ラの理系ではない。そ にとつて、女の先輩が イで産業界と学術界を のため、早い時期に文 理を分けるのではな く、「もっと理系の間 口を広げてもらえた 中国からの留学生で 口を広げてもらえた 中国からの留学生で

接合研には留学生も 多い。現在28人おり、 うちの一人であるア マルダ・イサリヤパツ トさん(31)はタイか らの留学生で、4月か かったのがきっかけだ ら接合研で研究活動をし、佐野さんは高校の

溶接はカッコイイ!